

早稲田中だより12月号

「学力の高い学校」「安心・安全な学校」「美しい学校」

「あそぼ」あ い さ つ ・ そ う じ ・ ㊦ ランティアで輝く生徒



令和2年12月1日(火)

三郷市立早稲田中学校

1年172名 2年180名 3年181名 6組3名 7組2名 計538名

新型コロナウイルス対策から学んだこと！

校長 檜垣 幸久

新型コロナウイルス感染防止対策をする中で、「ああ、そうだな。」と改めて認識したことがあります。

「思いやりマスク」。これまでもマスクを付けることはありました。風邪やインフルエンザにかからないようにするためにマスクを着用するという認識の方が強かったのではないのでしょうか。しかし、今回の感染防止では、他人に飛沫を飛ばさないためにマスクを着用するという認識です。マスクは、他人への思いやりの象徴です。また、人間社会全体で感染を防止するためにルールを守っている象徴とも言えます。

「心のソーシャルディスタンス(社会的距離)」。密集、密接を避けるために、1～2mの身体的距離を保つように努めています。これは、「心」にも必要なことではないかと思えます。「親しき仲にも礼儀あり」。どんなに親しい間柄でも、相手の状況を慮(おもんばか)ることは大切なことです。決して容易なことではありませんが、年齢に関係なく、たとえ家族であっても意識しておくべき事だと認識しました。

「集団感動体験」。学年ごとに行った「大縄跳び」の皆さんの表情は、教室とはまるっきり異なっていました。適度な「緊張」と「笑顔」。人は、協力して物事を成し遂げる機会が必要なのだと実感しました。人間は、集団で生きていく生き物だと改めて認識しました。そして、集団感動体験が望ましい人間関係の構築につながるのでしょうか。

新型コロナウイルスを必要以上に恐れてはいけません。これまでインフルエンザウイルスとも共存してきたのです。みんなで、本来の人間らしさを大切にして、油断することなくウイルスとの共存の道を拓いていきましょう。

12月の予定

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	登校日
6	日	
7	月	
8	火	3年生食育
9	水	専門委員会 6カット
10	木	6カット
11	金	6カット
12	土	
13	日	
14	月	3年生進路説明会
15	火	
16	水	1,2年学力テスト 6カット 3年東部地区学力検査
17	木	6カット
18	金	6カット
19	土	登校日
20	日	
21	月	ふれあいデー
22	火	給食終了
23	水	3時間授業(集会/学活/大掃除)
24	木	終業式
25	金	冬季休業日
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	※始業式は1/8です。

生徒たちの輝かしい活躍

○新人兼県民総合スポーツ大会 男子ハンドボール部 県大会準優勝



○新人兼県民総合スポーツ大会 男子硬式テニス部ダブルス 県大会3位
2-1 岡部 温人 2-1 水町 唯人



○第44回埼玉県アンサンブルコンテスト中学校東部地区大会

サクソフォン四重奏 金賞 県大会出場
2-3 高杉 蓮夏、2-3 原田 あかり、
2-4 飯田 好麗有、2-4 大野 ななみ



打楽器四重奏 金賞 県大会出場
2-2 櫻田 あす花、2-4 木幡 雪花、
2-5 榎本 梨乃、2-5 増田 留実奈



○吉川警察署管内学校警察連絡協議会
優秀賞 3-5 清水 里穂